

2024年度 第2回 運営推進会議 議事録

- 1 日時 令和6年7月29日(月) 15:00~16:00
- 2 場所 地域密着型小規模特別養護老人ホームはぎの郷 地域交流スペース
- 3 出席者(敬称略)

利用者: ○木○○子

利用者家族: ○橋○子

地域代表: ○戸○夫(民生委員)

地域包括支援センター: ○口○子

市職員: ○谷○子(法人指導課)

知見者: ○本○一(特別養護老人ホームうおずみ施設長)

事業所: 宮武昭彦(施設長) 藤原麗子(介護支援専門員)

貝原直子(介護職員)

欠席者: ○田○高(自治会長)

4 会次第内容

(1) 開会の挨拶、施設長挨拶

2024年度の第2回の運営推進会議を始めさせていただきます。

今日はお忙しい中、お時間頂きまして有難うございます。

ご家族様は参加は今日で2回目でしたね。運営推進会議と言いまして、地域密着型のサービス事業所が利用者、市区町村、地域の住民の代表者等に対して、提供している私たちのサービスの内容を公にして、開かれたサービスとする事を目的として質を確保する事に実施するものであり2か月に1回開かれています。

次第に沿って、進めさせていただきますが、まず皆さんの自己紹介から始めさせていただきます。

(2) 出席者の自己紹介

出席者より自己紹介いただき会次第に入る。

(3) 「はぎの郷」の現状報告(介護支援専門員)

現状報告(令和6年6月30日現在)を用いながら入居者の状況及び事業所が取り組んでいるサービス内容を報告する。

(4) 質疑応答・意見交換

施設長: 毎回お伝えさせて頂いています通り、ヒヤリハットは介護職員に毎月一人1枚提出するように義務化していますので、職員分が出ています。事故に関しては実際に起きた事故という事で、市に報告する必要性の無い事故を含めて載っ

ております。いわゆる病院に受診していない事故ですね。

もう一つ付け加えて運営の報告をさせて頂きたかったことがあります。

コロナが出てしましまして、3階で1名。利用者様より発熱がありまして、検査をしたところ陽性という事で、職員で陽性者が出ていなかったの、その後すぐに全職員の検査も行ったのですが、全員陰性という事で、面会でなったのか訪問販売時になったのか、無症状の職員からなったのか、色々疑いが出たのですが、すぐに3階でゾーニングして対応しました。その後2名、3階職員より2日遅れで陽性者が出来まして、計3名の感染者が出ました。

一斉に3階のゾーニングをかけまして、その1名の利用者様は5日間で、他の利用者様に感染することなく解除となりました。職員もその他の職員に感染することなく解除となりました。その数日後に今度は1階の職員から1名発熱が出来まして陽性。そして一斉に検査した所、1名の利用者より陽性が出ました。

2日遅れで2名の利用者様からも陽性が出ました。1階は計3名の利用者が感染しました。ゾーニングを掛け一斉検査を行って、毎日検査を行い陰性の人だけが施設の中に入れるという体制を整えて、最後にかかった方から5日間をもって解除。職員に感染することなく解除となりました。感染した職員の行動の追跡は必要はないのですが感染した職員に、確認したところ神戸にいるお兄さん。技能実習生ですね、そのお兄さんに会いに行き、そこが感染源かは分かりませんが、その後戻ってきた2日後に発熱しているので、その辺りでは無いかと思われま。このような仕事をしていますのでプライベートの時間もマスクをして欲しいとは思いますが、強制力はありませんので、飲食したり楽しんでいる時に感染されたのかな・・・と。利用者様にもご迷惑を掛けて、すぐ家族にも連絡して対応しております。現在0名。2階の方は、幸いにして感染者は利用者様からも職員からも出ませんでした。

ここまでの、ここ1か月の運営状況でございます。

家族様は、普段面会に来られたりして、施設の雰囲気や食事など、我々職員の対応などですね。何か質問や、良い意味で苦情も言って頂いて構いませんので、言って頂けたらと思います。

ご意見：(利用者家族)

正直に言って、良くして頂いているとの印象があって、悪いところとか一切無いんですよ。面会させてもらっても、すごくニコニコしているんです。どの職員さんに対しても、ニコニコしているし波はあるけども、穏やかに毎日おらせてもらっているのは職員さんのおかげかなと。それしかないです。改善したいところがあったら言ってよとか言われますが、私の中では感謝しかなくて。はぎの郷が出来た当初から、5~6年かな入らせて貰ってから皆が良くしてくださって、おばあちゃんが暴れたり、手を出したりが無いのは職員さんのおかげか

など。体重が増えたからと言って、本人に分からないくらいでご飯の調節してくれたりとか、普通食が食べにくくなっているからとなれば、刻み食から徐々に形態を変えていくねと、電話でも対面でも報告してくれているから、それは有難いなと。もし誤嚥性肺炎とか飲み込みが悪くても、すぐ対応してくれるのかなと思って。ゴールデンウィークの前にもね、おばあちゃんが腰が痛いと言ったので2日連続で病院に連れて行ったんですが、たまたま私もお休みで、連絡頂いたのでパッと動けたし、皆さんが本当に対応が早いんですよ。すぐ行かせてもらおうね～言うて、すぐ動けたので。皆、よく利用者の事を見ておられるな。と感謝の気持ちでいっぱいです。

(施設長)：有難うございます。今後も要望も有れば、質を改善していきますので。

ご意見：(利用者家族)

いや～。全然ないです。このまま穏やかに笑顔でいてくれたら、こっちは有難くて・・・

(施設長)：資料を読まれて、皆さんで何か気になる事がございましたら。

ご意見：(民生委員)

ヒヤリハットのね、(名前が) A、B、Cと書いてありますが、階は1階、2階とか書いてありますが、この並び方は毎月変わるのか、たまたまこういう並びになったのか、それとも誰さんはAですよ、Bですよとか分け方をされているんですか？

(介護支援専門員)：

そうですね。誰さんはAでとか振っているわけでは無くて、その月で一番最初にヒヤリ、事故をした方をAとしているので、前回のAさんと今回のAさんは違う方になります。今回の報告書に挙げさせていただいている5月6月の分のヒヤリ、事故のAさんは同じ方になります。

ご意見：(民生委員)

なるほど、分かりました。もう1件、事故のケースで、家族に連絡して報告しましたと書いてあったりするのですが、これは家族に連絡する時としない時があるんですか？

(施設長)：基本的に、事故が起きた時は家族に連絡すべてしています。

ご意見：(民生委員)

報告したと書いてある分と、書いていない分があったので・・・。同じ方が続けてあったみたいだったので、何かあるのかなと思ったもので。

・・・傾向として同じ方に集中する感じですかね？

(介護支援専門員)：

そうですね。今回は男性利用者の方が2名、特に落ち着かれない状態で、多動であったり、問題行動が多かったので同じ方がずっとヒヤリや事故で挙がって

きています。

ご意見：(民生委員)

やっぱり動き回られる方は、転倒であつたりずり落ちとか出てくるんですね。

(介護支援専門員)：

そうですね。普段からよく動かれている方ではあるんですけど、この期間中は特に不穏状態が強くて、こちらの方が声掛けしたり対応しても振り払われる様な状態が続いていまして、余計に・・・。

ご意見：(民生委員)

服用されてと言うのは安定剤とかですか？

(介護支援専門員)：

そうです。

ご意見：(民生委員)

最近は、薬の問題とかは無いですね。大分改善されて、注意が行き届くようになったんですかね？

(介護支援専門員)：

そうですね、落葉とか飲ませ間違いとかは全然なくてですね、皆で確認してきっちりするようになり今の所無くなりました。

ご意見：(民生委員)

前は、ヒヤリハットとかで拳がってきていましたが、今は無いですね。

(施設長)：数か月前に、薬剤師に来てもらって薬の怖さとか、適切な扱い方などの説明を全ユニット職員に行なったり、この間はオムツ業者の方に来て頂いて、適正な、利用者様にとって快適なオムツの扱い方などをしたり、今年は業者さんやプロの方に来て頂いて直接の研修をしているので、それが効果が出ているのかなど。動画を見るより、やっぱり来て頂いてする方が良いのかなど。

ご意見：(民生委員)

最近はお椅子がらみの内容やベッドで起きられてからという内容が多いですね。部屋に入られていると、なかなか難しい所は有りますね。

(施設長)：そうですね。部屋に入られドアを閉じられると、同じ方がある一定の時期に何度も落ちられたりするんですけども、これはいつも私は申し上げるのですがその事故が出るのは良くは無いのですが、ある意味身体拘束をしていない証なので、ある意味安心感が有ります。動ける方がベッドから下りていないのが続くと、心配になってしまいますね。何かしているんじゃないかと。自由に動かれているのが健全な方針かなと思っています。

ご意見：(うおずみ施設長)

多いかもしれませんが、まず、一つ目は家族様がおっしゃっていた「何も言うことがない」とおっしゃっていたのが印象深く、良いサービスをされている

だろうなと思いますので続けていただけたらなと言うのが一つで、事故の報告で気になったのが、5月18日のK様の、窓にひびが入ったという、結構なかなかのあれで、その後も不穏になっておられたり、日付は違いますが頓服薬が出ておられる方なのかなと思います、職員さんが大変なのかなと思ったり時間帯も遅くて職員の人数も少ない時で、ご苦労されたんだろうなと思いますが、その後は・・・K様が6/28に丸まっておられるのを発見すると拳がってきていますが、その間は無いのは、受診とかされたんですか？

(介護支援専門員)：

そうですね。男性職員に対してロックオンされ目つきが鋭くなって、無言で寄って行って殴ったり蹴ろうとされたり、ただいらっしゃるだけの利用者様にも何かしら気に入らない事が有るようで、寄っていき殴ろうと、蹴ろうとされる怒鳴るという不穏状態が続いたのと。窓ガラスも後ろに下がって、下がって移動しようとして、ヒビが入った状態でお声掛けしても聞く耳を持たない状態であったので、ご家族には報告させていただいて心療内科の方へ受診していただいて、薬が処方され様子を見ているという所で落ち着いて来られた。かなと思っていた矢先、今朝もベッドのしたのマットに落ちられて・・・という事が有りまして、今後も注意して見ていかなければならない方です。

(施設長)：もともと、精神疾患のあった方なんです、ちょうどこの頃の2週間前に男性職員が入職されていて、新しい職員に慣れられるまで興奮させてしまった環境の変化に対して、何か刺激してしまったのかなと思っております。

ご意見：(うおずみ施設長)

大変だと思いますが、怪我の無いようにしてもらえたらなと思います。
あと、10ページなんです、Q様とC様は利用者様は別なんです、ベッドのスイッチを触っておられて、一番高いところまで上がっていたと、2件続いているんですが、実際操作されてしまっていると言うのは、ご自身で触られるのは普通なんですか？

(介護支援専門員)：

そうですね。テレビをご覧になれる方なので、ベッドの角度など自身で好きに調整できるように、手の届くところに置かせてはいただいているんですがQ様に関しては、普段リモコンをあまり触られない方なんです、たまに思い出したように触られては、ベッドがとんでもない高さになって居たり、ベッド頭部が90度まで上がって居たりして、C様の方もテレビを見られるのに角度調整をされるんですが、認知症も進んできておりリモコンを適当に押して、とんでもない事になっていたりする方なので、お二人とも居室で過ごされるのがメインの方なので、こまめに訪室して様子を確認する状況です。

ご意見：(うおずみ施設長)

有難うございます。あと、8ページの2階のJさん、立ったまま寝てたというそんなものもあるんやなと思ひまして。歩行器で、そこにもたれたまま寝てしまってた？

(介護支援専門員)：

そうです。歩いている途中でなっているのですが、寝ているのか意識消失なのかという所になってくるんですが、ヒヤリで寝ていたと挙がっているのですが部屋に戻って横になって頂いて、これは意識消失だなと状況だったので、血圧も下がっており、意識消失でした。

ご意見：(うおずみ施設長)

Jさんは結構名前が出て来られる方ですね。対応も大変な方なのかなと。意識消失という事で、心配は心配ですが。

(施設長)：J様は同じユニットでお母様と一緒に過ごされていまして、アットホームな関係で過ごされています。

ご意見：(うおずみ施設長)

あとは、コロナの対応も大変だったと思います。ゾーニングして早期に対応出来て良かったと思ったんですが、世間的にも今コロナが流行ってきているので注意していただけたらと言うのと、私がここに入って思ったのが、温度が、利用者様の事を考えているのかなと、ちょっと思いました。場所によっては寒い！となりました。職員が動くとき暑い。それに合わせちゃうという事が有るんですが・・・職員さんは大変だと思いますが、利用者様にとっては良い環境を目指していただいているのであれば、安心ですが・・・大変だと思いますが職員さんの熱中症にも気を付けていただければと思います。

(施設長)：有難うございました。地域包括の〇口さんはどうですか？

ご意見：(地域包括支援センター)

初めて今日、寄せていただいたんですが、先ほども民生委員さんが、おっしゃっていた通り、以前は薬がよく(事故やヒヤリで)あったのは、確かに思っていて、それが薬がすっかり無くなったなと思ひまして。そうやって研修され改善されてきたのが良かったと思うんですが、全員がヒヤリハットを出されている所で、前回の記録にも皆さんが出されて、それぞれ感じ方が違うからどこをヒヤリハットとして取るのか、人によって違うのでとおっしゃっていましたが、全員出されてこのヒヤリハットですか？

(介護支援専門員)：

一応、出ているヒヤリハット全部です。

ご意見：(地域包括支援センター)

皆さん、何か必ず書かれているという事ですか？

(介護支援専門員)：

そうですね。

ご意見：(地域包括支援センター)

それで皆さん、それぞれ振り返りでヒヤリハットと言う形でされているのであれば、意識付けはすごく良いのかなと思いました。薬が無くなって、転倒が事故として多くなっているのも、身体拘束出来ない分どうやっていくのかは難しい所で、皆さん個室で過ごされている中での事故やヒヤリハットが多いのでなかなかそこを改善していくのは難しいかなと思ったんですけど、大きな事故に移らないような形で、意識しながら日々介護していただけたら良いのかなという風に思いました。

(施設長)：有難うございました。法人指導課の〇谷さんはどうですか？

ご意見：(法人指導課)

ちょっと伺いたいのですが、コロナが出たのはいつですか？

(施設長)：ちょっと確認しますね。

(介護支援専門員)：

まず3階が7/6に利用者様からコロナの陽性が出まして。7/12に解除となっています。1階が7/19、7/20、7/21と連続してコロナ陽性者が出ました。7/27に解除となっています。大事を取って面会は昨日7/28まで中止になって居まして、本日より再開になっております。

(施設長)：全ユニットの面会中止と、委員会関係を中止として集まる事を避けさせました。

ご意見：(法人指導課)

有難うございます。2ページの5月の家族訪問件数の所の、面会室面会のビニールカーテンで保護と言うのは？ビニールで仕切りをしているという事ですか？

(施設長)：そうです。面談室はビニールカーテンで仕切りをしていたと言う事ですね。

これはビニールカーテンを取らなかつただけですね。家族だけでなく外部業者が来るときもあるんで、取らなかつたんですが、今はもう取っています。

ご意見：(法人指導課)

一つだけヒヤリハットの5/29のL様。今回は食べてはいないですが、ミキサ一食の方が普通食のおやつを間違えて食べるのは、怖かったかなと思いで。隣で座られて食べてるという事ですよね。

(施設長)：はい。そうですね。

食事形態が違う方の食事席を検討するように。提案してみても。

(介護支援専門員)：

そうですね。普段は席が離れていまして。食事介助も必要な方なので、介助が必要な方を集めて座って頂いて、見守りしながら、食事介助もしながらと。普

通食の方とは席が離れているのですが、イベントなどがありまして、いつもと違う席で並ばれている時に、おやつなどをお出した時にたまたま普通食の方が隣にいらっしゃって、どうぞ・・・と今回なってしまっていたので今後は、確かに気を付けないといけないと思います。

(施設長)：他は何かございますか？

ご意見：(うおずみ施設長)

良いですか？4月からの特養の基準の中で、口腔衛生の事が出てきたと思うのですが、そんな状況かなと思ひまして。

(施設長)：一応ですね。歯科の医師に相談しまして、月1回研修をしています。毎月ユニット会議時に研修してもらってレポートを提出すると。口腔ケアについて興味を持ってもらうと言うか、知識を深めてもらうという事で実施しています。

ご意見：(地域包括支援センター)

ごめんなさい、間に入りまして。毎月、全職員に研修を受けられるんですか？

(施設長)：はい。ユニット会議が月1回ありますので、その時に研修を行っています。

あ、医師が入っての直接の研修は年2回なんです、医師がこれを研修して下さいと言われたのを看護師に伝えて、看護師が医師が持ってきた研修資料を説明して、研修をさせてレポートを提出させて、医師がそれを最終的に確認してサインして貰うのは、毎月1回という状況です。

ご意見：(地域包括支援センター)

有難うございます。

ご意見：(うおずみ施設長)

一人一人の評価を毎月しないといけないと言われていたので、結構大変だろうなと思いますが、研修管理しないといけないので大変なんだろうなと思いますが、協力歯科医院の医師から協力してもらっているんだろうなと思っていたので。

ご意見：(民生委員)

今までは、そういう規定は無かったんですか？

ご意見：(うおずみ施設長)

5年前から一応、5年後からは義務になりますよと言われていたんです。2年前に、準備していきましようと言われてたんですが、いざとなった時に結構細かな事を言われ、慌ててしないといけない事があったのは確かです。

協力歯科医院に入って貰って、医師の協力も得られているみたいなので、まだ特別、これをしないといけないと言うのは無いと思いますが、追加項目で若干大変だったかもですが。

(施設長)：そうですね。

ご意見：(利用者家族)

ちょっといいですか？

(施設長)：どうぞ。

ご意見：(利用者家族)

今、施設に保険証って預かっておられると思いますが、後期高齢、介護保険とかマイナンバーが一体型になると言うて、あれってもし往診とかなったら、毎回家族が持ってきた方が良くない？保険証、確認しますとか言うた時に。今年1年は紙があると聞いていますが、来年はどうなるか分かりませんと言われて。それが廃止になると、家族は前もって、いついつに先生がくるのでマイナンバー持ってきて下さいねとか言われてその都度持ってきた方が良くないのか。地域包括の方にも聞いても、そこまで全然下りてきていませんって言われるし。どうなるんだろうと。

ご意見：(うおずみ施設長)

今、現在マイナンバーを持っておられる利用者様って半分いるかいらないくらい？

(施設長)：今、作成中の方がどんどん増えてきていますね。

ご意見：(うおずみ施設長)

国としたら進めたいって言うのがあるんですけど、申請出来るかと言われると出来ない方がいて、大半の方は出来ない。家族もおられない方は誰がするの？どうして取りに行くの？となってくるので1年は紙ベースで発行しますがと言ってますが、その先は聞いても返答が何もありません。今の時点で、おそらく国の方針が全く出てないんだと思います。そういうのを想定してないんだと思います。介護保険もマイナンバーにしますよ、ではマイナンバーになった時に果たして預かって良いものなのか。という所も出てきますよね。

では、家族様にその都度持ってくるの？となるとなかなかの手間になりますよね。どうなるんやろなって言うのが今の感想です。すみません。答になっていませんが。

ご意見：(利用者家族)

いえいえ。それが聞けただけでも大分違います。おばあちゃんの事や子供の事も有りますから、ここにその都度持ってくるのは、正直厳しいかなと言うのがあって・・・

ご意見：(うおずみ施設長)

預かっていいんなら預かるんでしょうけど、ただ通帳とリンクしているとなったらその管理をどうするの？って。簡単に預かれるものではないですし、安易に預かれるものではないよね。となってくるし医療機関に提出しなさいとなっても紙ベースであれば、月1回の確認で良いですが、マイナンバーを出さない

といけないので受診する度に持ってきてと言うのも無理な話で。

その辺、行政の方はどうなっていますか？

ご意見：(法人指導課)

同じような情報しかないです。何らかの通知が出るとは思いますが。本
当に同じ、情報しか分らないです。

(施設長)：デジタル庁と厚生労働省がまだやり取りが出来ていないんですよね。ともか
く一本化していこうと言う行政と、厚生労働省は誰が管理するのという所が進
んでいない。でも緊急受診とか薬とかね・・・

ご意見：(利用者家族)

そうなんですよね。後見人さんがついているので、うちが勝手な事が出来ない
毎回、後見人さんの所に言って「カード持って行っていいですか？」と確認を
取らないといけないのが手間でね。

(施設長)：何か別の物が出るんですかね？仮の介護保険者証みたいなの。

ご意見：(うおずみ施設長)

更新申請とか、居室代とかの申請が年1回あるじゃないですか？あの度に介護
保険者証がいるでしょう？となったらまた借りて、医療保険とかもその都度誰
がするの？ってマイナンバーって安易に預かれないよねと言うのが正直な所な
んで、お金が絡んできているので、保険者証くらいならそれだけ預かりますっ
て、必要な時はいつでも言って頂いたらお返ししますからと言えますが・・・

ご意見：(民生委員)

高齢の方を対象としていませんよね。若い人の世代であるのが第一だから取り
残されてどうするのって。

ご意見：(利用者家族)

私もずっと介護していますので、緊急時に救急車呼びますからと言われても夜
中に行けませんし、どこそこの病院に行きますよと言われても行ける距離なの
か。代替わりの人に渡して行ってきてと頼まないといけないから。どんな仕組み
になっていくんやろって。

ご意見：(民生委員)

情報の一本化で、受診の時にカルテが一本化で情報の共有が出来るとあれば
何も伝えなくていいのでは無いかというメリットも有りますが、じゃあどこで
管理するのっていうのが困りますよね。

ご意見：(利用者家族)

介護保険もカードになると、更新月も分からないし、認定もすぐには受けられ
ないでしょ。どうなるんかなど。高齢の方には不向きですよ。

病院行っても、認知症が少しある方だったら「これどうしたらいいの？」「診
て貰えへんの？」「暗証番号分からへんのやけど」とか「カードなんか知ら

んわ」って普通に歯医者でも心療内科でも、どこでもあるし。そこも今日は私ちょっと知りたかったんでね。申し訳ないです。話をずらしてしまっ

(施設長)：いえいえ、そこはまた加古川市役所の方が教えてくれると思います。

ご意見：(法人指導課)

何かしら、なっていくとは思いますがこんなにね混乱する感じであれば、マイナンバーに関しては市としては進めている段階で、その一步先のね。考えてい

ご意見：(利用者家族)

マイナンバーを作ってくれるヤマトヤシキの所に行っても私たちは詳しい事は分かりません。ただただ作って下さいだけでね。認知症の方が管理ができません

(施設長)：暗証番号聞くわけにもいかないの、結局は家族管理になってしまっ

ご意見：(利用者家族)

ここに入所しているおばあさんも、子供もいないし、主人も他界して本当に独

(施設長)：国に、そういった声が届くと思うので、官僚の人たちが落としてくるのを待

ご意見：(利用者家族)

有難うございました。話をそらせてすみませんでした。

(施設長)：いえいえ。私たちもいずれ考えないといけない事だったので、良い質問だっ

他になにかございますでしょうか？

大丈夫でしょうか？ではこれを持ってはぎの郷の第2回の運営推進会議の方を

(一同)：有難うございました。

以上

次回は令和6年9月30日開催予定

